

「源氏ろまん2022」事業実施結果について

1. 事業内容

【1】宇治十帖スタンプラリー～スマホで巡る～

- (1) 開催日 令和4年10月1日（土）～11月30日（水）
- (2) 内 容 宇治橋周辺の宇治十帖ゆかりの地など21箇所をスタンプスポットとし、スマートフォン等のGPS機能を使用したスタンプラリーを実施しました。また、スマートフォンをお持ちでない方向けにウォーキングマップを準備し、クイズを楽しみながら宇治十帖等を巡っていただきました。
- (3) 踏破者 5,480人
(スマートフォン3,669人、ウォーキングマップ1,811人)

【2】宇治田楽まつり

- (1) 開催日 令和4年10月15日（土）14:45～16:10
- (2) 会 場 京都府立宇治公園（中の島）
- (3) 出演者 66人
観覧者 700人
- (4) 備 考 宇治市文化芸術活動おうえんチャンネルにて動画配信を行っています。

【3】源氏物語セミナー

- (1) 開催日 令和4年10月28日（金）14:00～15:30
- (2) 会 場 宇治市生涯学習センター第1ホール
- (3) 講 師 臈谷 壽 氏（同志社女子大学名誉教授）
- (4) テーマ 藤原道長の栄華
- (5) 参加者 73人

【4】紫式部文学賞・紫式部市民文化賞贈呈式及び紫式部文学賞受賞者講演会

- (1) 開催日 令和4年11月27日(日)
贈呈式 13:30～14:30
受賞者講演会 15:00～16:00
- (2) 会場 宇治市文化会館小ホール
- (3) 内容
〈贈呈式〉
紫式部文学賞
奈倉 有里 氏 『夕暮れに夜明けの歌を 文学を探しにロシアに行く』
紫式部市民文化賞
鳥本 純平 氏 『葉の上の露』
紫式部市民文化賞奨励賞
今村 貴久子 氏 『詩集 ちゅうぶらりん』
紫式部市民文化賞ユース賞
小嶋 彩加 氏 『思い思い描く、たった一つの青く光る一瞬の煌めきを』
〈受賞者講演会〉
講師 第32回紫式部文学賞受賞者 奈倉 有里 氏
テーマ 海をわたる文学―源氏物語とロシアの思い出
参加者 159人
- (4) 備考 贈呈式及び受賞者講演会は、宇治市公式YouTubeチャンネル「宇治市ちはや茶んねる」にて動画配信を行います。

【5】同時開催事業

- (1) 源氏物語ミュージアム企画展
「源氏物語から広がる世界―名誉館長瀬戸内寂聴先生とともに―」
会期 令和4年9月14日(水)～11月20日(日)
入館者 14,592人
- (2) 源氏物語ミュージアム企画展記念講演会
日時 令和4年11月9日(水) 14:00～15:30
会場 宇治市文化会館小ホール
講師 ツベタナ・クリステワ 氏 (国際基督教大学名誉教授)
テーマ 「女たちの源氏物語・宇治の橋姫」
参加者 94人

(3) 歴史資料館特別展

「山地、平野、川とともに池—宇治のくらしと空間—」

会 期 令和4年9月17日(土)～11月27日(日)

入館者 719人

(4) 歴史資料館特別展記念講演会

日 時 令和4年9月18日(日) 14:00～15:30

会 場 宇治市生涯学習センター第1ホール

講 師 金田 章裕 氏(京都府立京都学・歴彩館館長)

テーマ 「宇治の地形と暮らし」

参加者 58人

(5) 歴史文化再発見事業連続講座特別編

日 時 令和4年10月2日(日) 13:30～15:30

会 場 平等院浄土院本堂

講 師 吉浪 壽晃 氏(能楽観世流シテ方)

味方 團 氏(能楽観世流シテ方)

田茂井 廣道 氏(能楽観世流シテ方)

テーマ 「平等院で聴く能『頼政』～謡と仕舞による上演～」

参加者 73人

(6) 第76回全国お茶まつり

日 時 令和4年11月19日(土)・20日(日) 10:00～16:00

会 場 お茶と宇治のまち歴史公園及び周辺

参加者 20,000人

(7) 宇治市民文化芸術祭

日 時 令和4年10月22日(土)・23日(日) 10:00～16:30

〈展示の部〉

会 場 宇治市中央公民館

出展者 138人[8団体]

入場者 550人

〈舞台の部〉

会 場 宇治市文化会館

出演者 521人[29団体]

入場者 2,900人

(8) 高校生文化芸術祭典 FUN×FAN×FES

日 時 令和4年12月22日(木) 10:00~18:00

12月23日(金) 10:00~17:00

会 場 宇治市文化センター

出演者 300人 [18団体]

入場者 793人